

意見の概要及び意見に対する市の考え方について

1 意見対応の概要

「パブリックコメント実施の手引き」に基づく対応結果は以下のとおり

区分	内 容	件 数
A	意見の趣旨等を反映し，計画に盛り込むもの	
B	意見の趣旨等は，計画に盛り込み済みと考えるもの	3
C	計画の参考とするもの	
D	計画に盛り込まないもの	
E	その他，要望・意見等	1
合 計		4

2 意見の概要等

No.	区分	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	B	<p>市内をサイクリングする時に自転車マップを利用している。今後は，1日中サイクリングができるよう，「りんりんロード」や「しまなみ海道」のような市域を越えた長距離のサイクリングルートを設定してほしい。</p>	<p>市域を越えた長距離のサイクリングルートの設定については，「機会づくり」の「広域モデルルートの検討・設定」の中で，栃木県や周辺市町と連携しながら，100kmを超えるサイクリングルートを設定していく予定であり，県内の観光振興や余暇活動の充実に期待できるものと考えております。</p>
2	B	<p>コンビニエンスストアを利用したときに「自転車の駅」の看板を見つけたので何をしているのか店員に聞いたところ，空気入れポンプを貸してくれる施設であると教えてもらった。</p> <p>こういった自転車利用者に優しい取組を行っているのに，市民に知られていないのでは意味がないので積極的に情報発信していくべきである。</p>	<p>令和元年度に実施した市民意識調査において，自転車の駅を始め，サイクル・アンド・バスライド用駐輪場，自転車マップなどの認知度が低い結果であったことから，より多くの方に知ってもらい，利用してもらえるよう，市ホームページやメディア等を活用しながら，各種施策の情報発信に努めてまいります。</p>

No.	区分	意見の概要	意見に対する市の考え方
3	B	L R Tやバスなどの公共交通と自転車が連携することにより、高齢者や市外からの来訪者が快適に移動できる環境を整備してほしい。	公共交通との連携については、交通結節点における駐輪場整備やシェアサイクルの導入など誰もが安心して快適に移動できる環境整備に努めてまいります。
4	E	計画書には、自転車に関連する交通事故件数が年々増加傾向にあると記載されているが、中学・高校生や高齢者など全ての人が安全に自転車を利用でき、交通事故のない社会を実現してほしい。	自転車に関連する交通事故件数の削減に向けて、自転車が安全に走行できるよう、自転車走行空間の整備を推進するとともに、地域や学校、警察と連携しながら交通安全教室の開催や街頭指導を実施するなど、交通ルールや自転車の正しい乗り方の周知に努めてまいります。